

事業所名

こども支援ルーム星置

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

6 日

法人（事業所）理念	発達に心配のあるお子さんや発達に何らかのつまづきや遅れのあるお子さんとその家族が孤立することなく、安心して地域活動に参加することが出来、将来子ども達が社会に適応した生活が送れるよう療育を行うことにより発育・発達を促すとともに自立支援のサポートを家族および関係機関の皆様と共に行います。					
支援方針	発達に心配のあるお子さんに対して、作業療法士及び言語聴覚士による専門的な感覚統合療法及び言語療法を取り入れながら、小集団での共有体験を通して自己有能感を高め、子ども達が感覚・運動・教育の中で生き生きとした楽しい、充実した日々が過ごせるように、早期に集団及び社会適応を目指します。					
営業時間	8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	アセスメントとしてKIDSや新版S-M社会生活能力検査、臨床観察等の検査を実施し、お子さんの年齢に応じた課題について具体的に段階づけて実施していきます。例：原始反射の統合、首座り、寝返り、座位、立位、歩行、走行等の運動発達、共同注意、指差し、喃語、2語文などの言語発達、トイレ動作、食事動作、更衣動作、入浴動作、整容動作等の日常生活活動。				
	運動・感覚	アセスメントとして臨床観察、感覚プロファイル、JMAP、JPANなどの検査を実施し、感覚のアンバランスに応じた作業療法士による感覚統合療法により、姿勢調整、手指巧緻性、運動の基本的な行為動作の向上に向けた活動を実施していきます。例：感覚統合遊具（ポニースイング、バースイング、フロッグスイング、フレキサースイング、ヘリコプタースイング、飛行機スイング、モンキースイング、鳥の巣スイング、はしご、タイヤチューブなど）、サッカー、野球、ボーリング、ゴルフ等、サーキット、触覚識別課題など				
	認知・行動	アセスメントとしてKIDS、WISC-V、WAVES、読み書きスクリーニング検査、MIM、新ストローク検査、近見・遠見数字視写検査、フロスティック視知覚発達検査などの検査を実施し、お子さんの認知行動面のレベルに応じた支援を実施していきます。例：ビジョントレーニング、鉛筆の持ちからの練習、線引き課題、なぞり課題、迷路課題、間違い探し、ひらがな、カタカナ、漢字、学習指導要綱に沿った課題としてICT課題として「デキタス」というソフトを利用して学年相応の課題や宿題などを実施します。				
	言語コミュニケーション	アセスメントとして、S-S法、絵画語彙発達スクリーニング検査、構音検査等を実施し、お子さんの言語発達のレベルに応じた課題を実施していきます。例：スリーヒントクイズ、拗音、濁音、吃音の練習など。こども支援ルーム星置では、言語聴覚士による療育も実施し、宮の沢についても必要に応じてアセスメント及び療育を実施しております。				
	人間関係社会性	アセスメントとして、新版S-M社会生活能力検査、P-Fスタディ、自尊感情尺度等を実施し、本人の特性（相手の気持ちを考慮出来るかどうかなど）に応じたやり取りの方法の支援及び状況に応じた他児とのやり取り方法についてモデリングしながら良好な関係を保てるように実施しております。例：コミック会話やソーシャルストーリーなどを活用して実施しております。				
家族支援	日常生活において、本人の意思を大切にしながら、やり取りをする場面を増やしていきます。本人が自分で考えたり選んだりすることができるように、一呼吸おいてから次の提案をしたり、具体的な選択肢を2つ提示して選ぶ機会を設ける等、具体的な方法をお伝えし、実践していただく。お子さんの困り感に応じてペアレントトレーニングを実施しております。	移行支援	日常的な連携に加え、特に行事等の際には、説明の方法や促し方について共有を図っていきます。行事等、普段と異なる活動の際のこどもの関わりについて、具体的ななかかわり方のモデルを示して、保育所、小学校でも同じようにできるように進めております。			
地域支援・地域連携	関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に活用するための具体案を提案していきます。必要に応じて連携会議を定期的に開催し、情報収集・役割分担について協議しております。各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面でのこどもとの関わり方の提案や関わり方のポイントについて助言を行っております。	職員の質の向上	毎日のフィードバックにて療育内容を確認し、常に必要に応じてOJTを実施しております。また、キャリアパスにて、経験に応じた能力の向上を図り、適材適所にて人員を配置しながら職員のできる事を増やし自信をつけて行きます。内部研修として、「はぐくも」という研修動画の視聴システムの導入。外部研修として、ビジョントレーニング、読み書きの研修会、感覚統合の研修会、各種勉強会などへの積極的参加を促しております。			
主な行事等	1月 初場所（トントン相撲大会）、カルタ大会。2月 鬼退治（的当て大会）。3月 ひな祭り（組み体操でひな壇を作り写真撮影）。4月 こどもの日制作（鯉のぼりをグループで協力して制作活動）。5月 紙飛行機大会（自分で紙飛行機を作成し飛ばした距離を計測）。6月 体力測定（握力、腹筋、片足バランスなど）。7月 セタ（自分の気持ちを表現する短冊作成）。8月 夏祭り（射的などを実施して景品をゲット）。9月 紙飛行大会（5月と同様）。10月 体力測定（6月と同様、記録が伸びたお子さんには表彰状を授与）11月 クリスマス装飾（グループで話し合って制作活動）。12月 クリスマス会（サンタクロースから自宅で使える感覚グッズなどをプレゼントいたします）					